※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１２

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「探求　論理国語」　（桐原書店）						
副教材等	「新版六訂　カラー版　新国語便覧」（第一学習社） 「国語常識のトレーニング　国語便覧ワークノート」（第一学習社） 「大学入試に出た核心漢字２５００＋語彙１０００」（尚文出版） 「現代文グレートラーニング４０　レベル２」（尚文出版） 「ＬＴ現代文　ＬＴ２」（東京書籍） 「作品から学ぶ文学史近代文学セレクション」（啓隆社） 「新現代文単語」（いいずな書店） 「探求論理国語が開く世界　近代小説四選」（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、１年生時で身につけたことを更に発展させた内容の授業を行います。具体的には、文章読解、表現、国語常識の習得等を通して、皆さんの読む力、聞く力、書く力、話す力、考える力を高めていきます。
・様々な文章を学習することで短時間で文章を読み解くことができるようにしましょう。また、学習した内容についての感想や意見などを持ち、それを文章に表したり口頭発表したりする力を身につけてください。
・漢字や語彙、文学史、修辞法等の知識を得ることで、今後の学習に活かすだけでなく、社会人としての常識を身につけてください。
・予習として出された課題は必ず取り組み授業に臨んでください。また授業書内容をノートにとることで、まとめる力もつけてください。
・定期考査だけでなく、普段の小テストや課題にも力を入れて学習してください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・評論の基本的な読み方を習得する。 ・話題、論旨の展開を把握し、筆者の主要な見解をつかむ。 ［教材］ ・チンパンジーはおせっかいをしない ・いのちは誰のものか？ ・動物の信号と人間の言語 ・行動としての話し言葉	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している b[読]：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している c：本文内容の正しい理解を踏まえて、科学とはどのようなものか、筆者の主要な見解をわかりやすく丁寧にまとめようとしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	・論文の基本的な読み方を習得する。 ・論理の展開を捉え、変身についての筆者の考えを把握する。 ・論文の内容をきっかけとして、小説「山月記」に関心を抱く。 ［教材］ ・変身に伴う快楽と恐れ－「山月記」を通じて	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を習得し、文章の中で積極的に活用している。 b[読]：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、 論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。 c：論理の展開に沿って筆者の主張 を正しく理解し、わかりやすくまとめようとしている。 また、引用された小説の内容に関心をもち、調べたり読んだりしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	・実用的な文章の基本的な読み方を習得する。 ・実際に通信文を書くことを通して、 相手や目的に合わせた通信文の種類の使い分けや、情報が正確に伝わる文章の書き方を身につける。 ［教材］ 通信文を描く	a：文や文章の効果的な組み立て方 や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。 b[書]：伝えたいことが的確に伝わるように、文章の構成や展開、表現の仕方などを吟味し、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを 踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直し、自分の表現に役立てている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

		c：読み手の立場や印象を考慮しながら、講演の依頼文を丁寧に、わかりやすくまとめようとしている。			
2学期	・評論の基本的な読み方を習得する。 ・本文理解に欠かせないキーフレーズを見つけ、内容を的確に理解する。 ・具体例の働きを理解して、論旨や筆者の主要な見解をつかむ。 ［教材］ ・書くことへの挑戦 ・芸術も化学も別世界を見せる ・ロボットは心を持つか	a：：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。 b［ 読 ］：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。 c：本文内容の正しい理解を踏まえて、言語と物語の関係についての筆者の主要な見解をわかりやすく丁寧にまとめようとしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	・論文の基本的な読み方を習得する。 ・論理の展開を捉え、「こころ」における「先生」の淋しさの本質について理解する。 ・論文の内容をきっかけとして、小説「こころ」に関心を抱く。 ［教材］ 淋しい人間ー「こころ」を通じて	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を習得し、文章の中で積極的に活用している。 b［ 読 ］：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。 c：論理の展開に沿って筆者の主張 を正しく理解し、わかりやすくまとめようとしている。また、引用された小説の内容に関心をもち、調べたり読んだりしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	・実用的な文章の基本的な読み方を習得する。 ・限られたスペースの中で、伝えたい 情報を整理し、正確に伝わる文章の書き方を身につける。 ・レイアウトを工夫し、読み手を引き付ける紹介文の作成の仕方を身につける。 ［教材］ 観光地紹介を書く	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。 b［ 書 ］：様々な観点から情報を収集し、整理して、 目的や意図に応じた適切な題材を決め、伝えたいことを明確に伝えている。 c：魅力的な観光地紹介文を作成す るために、積極的に情報を収集・ 整理したり、読み手を引きつける文章表現やレイアウトに工夫を凝らしたりしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
3学期	・評論の基本的な読み方を習得する。 ・接続表現から文脈を捉え、論理展開を把握する。 ・論理構造を読み解き、話題に対する筆者の見解やその根拠をつかむ。 ・関連する資料を読み評論文との関連を読み解く。 ［教材］ ・イスラム感覚 ・木を伐る人／植える人 ・器としてのわたしたち ・見えぬものを見るということ ・もしも宇宙に行くのなら ・暴力はどこから来たか ・「であること」と「すること」	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。 b［ 読 ］：内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。 c：本文内容の正しい理解を踏まえて、筆者の主要な見解をわかりやすく丁寧にまとめようとしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間